

## 研修カリキュラム

|      |                        |
|------|------------------------|
| 年度   | 令和5年度 神奈川県保育エキスパート等研修  |
| 分野   | 乳児保育                   |
| 実施機関 | 一般社団法人 横浜市私立保育園こども園園長会 |

| 研修名 | 講師名   | 内容                              | 研修形態   | 時間                | 総時間数  | 開催日程                                       | 会場   | 定員           |
|-----|---|---------------------------------|--|-------------------|-------|--|--|--------------|
| 1   | 乳児保育の意義<br>(乳児の世界)                                  | 非営利団体コードモニカタ代表 理事<br>井桁 容子      | ・乳児への保育者のまなざし<br>・0,1,2歳児の心の育ちと人との関わり1<br>・0,1,2歳児の心の育ちと人との関わり2<br>・0,1,2歳児の遊びと学び<br>・子どもも親も保育者も幸せになるには                | 講義+演習(eラーニング)+報告書 | 2時10分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット                           | 200人         |
| 2   | 乳児の発達に応じた<br>保育内容1<br>(乳児保育の基本)                     | 株式会社保育のデザイン<br>研究所 研究員<br>川辺 尚子 | ・子どもたちの未来を育む「幼児教育・保育」とは<br>・「資質・能力の3つの柱」乳幼児期に育む力<br>・養護と教育の一体的な展開  | 講義+演習(eラーニング)+報告書 | 1時30分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット                           | 200人         |
| 3   | 乳児の発達に応じた<br>保育内容2<br>(発達を踏まえた保育(0<br>～2歳))         | 株式会社保育のデザイン<br>研究所 研究員<br>川辺 尚子 | ・発達過程の理解<br>・乳児保育<br>・1歳以上3歳未満児の保育   | 講義+演習(eラーニング)+報告書 | 1時20分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット                           | 200人         |
| 4   | 乳児への適切な関わり  | 非営利団体コードモニカタ代表 理事<br>井桁 容子      | ・生活習慣と保育者の関わり—食事・睡眠を中心に—<br>・感情表現への対応 — 泣きの捉え方 —<br>・「イヤ」「ダメ」への対応<br>・ケンカの対応   | 講義+演習(eラーニング)+報告書 | 2時00分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット                           | 200人         |
| 5   | 乳児保育の指導計画、<br>記録及び評価1<br>(子どもの姿に基づいた<br>指導計画(0～2歳)) | 東京家政学院大学<br>准教授<br>和田 美香        | ・指針・要領を踏まえた計画<br>・子どもの人権の視点から考える指導計画<br>・子どもの姿から考える指導計画<br>・子どもの姿を振り返り、計画につなげる保育の流れ                                    | 講義及び<br>グループ討議    | 2時00分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット<br>Zoomによるライブ<br>形式(8/31) | 200人<br>200人 |
| 6   | 乳児の発達に応じた<br>保育内容3<br>(0～2歳を中心とした異<br>年齢での保育)       | 株式会社保育のデザイン<br>研究所 研究員<br>高城 恵子 | ・異年齢の子どもとの関わりの中で育つこと<br>・子どもが生活し、遊ぶ空間を考える<br>・子どもとの楽しい生活を考える — 食事シーンをもとに—<br>・遊びを豊かに1 — 室内を中心に—<br>・遊びを豊かに2 — 園外での活動編— | 講義+演習(eラーニング)+報告書 | 2時00分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット                           | 200人         |
| 7   | 乳児保育の指導計画、<br>記録及び評価2<br>(写真を使った記録)                 | 株式会社保育のデザイン<br>研究所 研究員<br>川辺 尚子 | ・保育の中で写真を撮る意味を知る<br>・保育の中で写真の撮り方<br>・写真記録を保育に活用する。<br>・写真を使って伝える—ドキュメンテーションを作成しよう                                      | 講義+演習(eラーニング)+報告書 | 2時00分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット                           | 200人         |
| 8   | 乳児保育の環境   | お茶の水女子大学<br>特任教授<br>宮里 暁美       | グループ演習を通して、乳児教育の環境及び乳児保育全般を振り返り、各自の保育にとりいれる  | 講義+演習(eラーニング)+報告書 | 2時00分 | 令和5年<br>6月12日(月)<br>～<br>令和5年<br>10月31日(火) | パソコン<br>スマートフォン<br>タブレット                           | 200人         |

※ 保育士等キャリアアップ研修の修了証の交付を受けるためには、1～8すべての研修を受講する必要があります。